

2月市議会定例会

代表質問・一般質問

2月市議会定例会では、2月27日(火)から3月1日(水)の3日間の日程で、14人の議員が代表質問・一般質問を行い、市政について、市長をはじめ関係理事者の考え方などをたどりました。紙面では一部の質問を要約し、質問順に掲載しています。なお、未掲載の質問などは、会議録やホームページをご覧ください。

2月27日(火)

自民クラブ (代表質問)
永易 英寿議員 (40分)



(1) 市長の政治姿勢について

(2) 高齢者福祉の充実について

① 生活支援体制整備事業

② 介護人材の確保

③ 高齢者の外出に配慮した交通手段の整備、確保

(3) 保育施設の入所について

(4) 防災対策の充実について

① 福祉避難所

② 災害時受援計画

③ 自治体間の災害時相互応援協定

④ 災害廃棄物処理計画

(5) 東雲市民プールのトイレ整備について

(1) 市長の政治姿勢について

問 平成30年度当初予算編成のポイント。新居浜市独自の不妊治療補助制度の拡充や不妊治療休暇制度の導入は。小中学校の教室へのエアコン設置や洋式トイレ並びに多目的トイレの設置計画は。

答 予算は、第五次長期総合計画の仕上げ、総合戦略の実現に主眼を置いて編成した。不妊治療助成は平成30年度から上限5万円の全額補助に拡充し、休暇制度は検討する。エアコン設置は小学校から始め、トイレは優先箇所を精査し整備する。

(5) 東雲市民プールのトイレ整備について

問 今年で耐用年数がゼロになるが、可能な限り存続を図るための整備計画は。また乳幼児から高齢者まで利用しやすい多目的トイレの新設はどうか。プールの利用者数と最近の改修工事の状況は。

答 指定管理者とも協議し、必要に応じて整備計画を策定する。多目的トイレは検討を進める。平成29年度の利用者数は、4万5千943人で、最近の改修は、流水プール塗装改修、幼児プール造成、50メートルプール塗装改修などである。

公明党議員団 (代表質問)
藤原 雅彦議員 (40分)



(1) 施政方針について

(2) 小学校の適正規模、適正配置について

(3) 中学生の部活動について

(4) コミュニティ・スクールについて

(5) 公民館職員について

(6) インフルエンザの予防接種について

(7) 伝統工芸について

(8) 大規模災害時の限定消防団員について

(9) ひきこもりの高齢化について

(5) 公民館職員について

(5) 公民館職員について

(6) インフルエンザの予防接種について

(7) 伝統工芸について

(8) 大規模災害時の限定消防団員について

(9) ひきこもりの高齢化について

(5) 公民館職員について

(5) 公民館職員について

問 地域主導型公民館移行7年目となり、多くの主事が任期切れになる。地域から、任期の延長をしてほしいとの要望の声があるが、任用期間等の延長などの変更は可能か。

答 マンネリ化などの問題から、任期は社会教育主事有資格者9年、未取得者6年と定めているが、長い時間をかけて職員と住民の間に築かれてきた信頼関係は非常に価値のあるものと考えており、検討したい。

(6) インフルエンザの予防接種について

問 新居浜市において、受験を控えている中学3年生の希望者を、安心安全の先駆けをつくるためにもインフルエンザの予防接種助成の対象にすべきと考えるが、御所見を伺う。

答 インフルエンザの発症や重症化防止に比重を置いた個人防衛を目的として実施されるもので、任意の接種が適当と考えるが、受験を控えた中学3年生を抱える家族に安心していただくため、医療機関や関係団体との調整なども含めて検討する。

いずみ会 (代表質問)
伊藤 優子議員 (40分)



(1) 効果・効率的な市役所の実現について

① 働き方改革

② 職員の意識改革

(2) 市制施行80周年記念事業の総

括ついて

(3) 子育て支援について

① 子育て世代包括支援センター

② 一時預かりサービス

③ 多子世帯に対する入学支援

(4) 立地適正化計画について

(5) 食料費高騰による学校給食への影響について

(6) 平形外山線改良事業について

(1) 効果・効率的な市役所の実現について

問 働き方改革を実現するために、どのような取り組みを行うつもりなのか。また、今後政府が掲げる女性管理職の割合の目標達成は。3C職員をどれくらい育成したいと考えているか。

答 業務内容などを見直し、時間外勤務縮減や有給休暇取得促進などを推進し、働きやすい職場づくりに取り組む。女性管理職は9.4%で増加しており、今後、計画的登用を進める。3C職員は、全職員が継続的に向上に取り組むことが重要と考える。

(3) 子育て支援について

問 子育て世代包括支援センターは、職種や人員など、どのような体制で運営する予定なのか。また、地域子育て支援拠点

の一時預かり事業の具体的な利用方法、料金などはどのように設定するのか。

答 子育て支援・相談のワンストップ窓口として保健センター内に開設し、保健師や助産師、社会福祉士などの専門的知識を持つ職員の配置を予定している。一時預かりは、原則6カ月から3歳未満児が対象で、1時間当たり200円を予定している。

2月28日(水)

新居浜市民クラブ(代表質問)
太田 嘉一議員(40分)



(1) 防災・災害対策について

(2) 主要道路整備について

(3) ごみ事情について

(4) 介護予防・日常生活支援総合事業について

(5) 物産振興対策について

(6) 市営墓地の現状と将来について

(7) 高齢者の運転免許自主返納支援について

(8) 市民文化センター大ホール

改築について

(1) 防災・災害対策について

問 昨年9月の18号台風時に、王子川の水門、中央雨水ポンプ

場の適切な操作が行われず、大規模な浸水事故が発生したことについて、管理委託会社、市の責任と今後の対策は。

答 委託会社に対し契約の中で管理方法を明記し指示しているが、適切な操作が行われず、市も大変申し訳なく思っている。今後は委託会社に被害の重大さなどの周知徹底を図るとともに、地域の皆様にも災害への備えに関する情報共有を進める。

(2) 主要道路整備について

問 国道11号バイパスの整備状況と整備予定、都市計画道路路西町中村線のJRAンダー工事と滝の宮橋の整備予定、上部東西線の進捗状況と整備予定、平形外山線の墓地移転を含む今後の整備予定を伺う。

答 11号バイパスは、萩生・大生院区間の平成30年度完成に向けて工事中と伺っている。JRAンダー工事はJRAと協定締結後着手予定、滝の宮橋は今後検討。上部東西線は現事業区間の平成30年秋完成を目指す。平形外山線は墳墓の移転補償を進める。

(1) 教育行政について

① 公民館

② 公立幼稚園

無会派

井谷 幸恵議員(10分)



(1) 学校給食のパブリックコメントの結果について

① 9割を超える自校給食存続の声

(2) 教育費の保護者負担軽減について

① 困窮者への支援施策

② ふやすべき公費負担

(3) 教職員の労働環境について

① 長時間労働の実態

② 事務軽減と人員増

自民クラブ

藤田 誠一議員(30分)



(1) 東京における観光物産展と今後の取り組みについて

① ふるさと祭り東京2018

② 愛媛・新居浜地方創生展

③ 観光振興計画と新居浜太鼓祭り

(2) ふるさと映画について

(3) 耕作放棄地対策について

(4) 市内高等学校との文化、スポーツの連携について

(5) 今後のスポーツ振興について

① 国体レガシー

- ② スポーツと観光
- ③ 組織改革

(2) パワハラと映画について

問 ふるさと映画「ふたつの昨日と僕の未来」に、市はどのような効果を期待しているのか。また、映画撮影後のロケ地観光への取り組みと観光客誘致については、どのようにしようと考えているのか。

答 映画を通じて新居浜の素晴らしい魅力を全国に発信することで、観光交流人口の増加による経済波及効果や移住・定住人口の増加などに大きな期待を寄せている。撮影後は、ロケ地マップを作成するなど、観光資源として積極的に活用していく。

(4) 市内高等学校との文化、スポーツの連携について

問 新居浜商業準優勝で歓喜に沸いた夏の甲子園の再現のため、市内の高校が協力し、甲子園常連校のチームを招き、全国のレベルを肌で感じ、技術向上につなげる試合を開催するとなれば支援は可能か。

答 全国レベルの高校との試合は、観戦する小中学生にも夢や希望を与えるものであり、市と

しても市営野球場の使用など、準備段階から協力するとしても、補助金公募制度などを活用いただくほか、県などと連携した支援についても検討する。

無党派
岡崎 博 議員 (10分)



- (1) 議員等によるパワハラについて
- ① パワハラは犯罪
- ② 現在までの状況
- ③ 記録、公開、条例化
- (2) 国保の都道府県化について
- ① 狙い
- ② 国保料徴収強化の問題
- ③ 来年度の国保料引き下げ

3月1日(木)

自民クラブ

藤田 豊治 議員 (30分)



- (1) 施政方針と市長の政治姿勢の総括について
- (2) 健康長寿のまちづくりについて
- (3) 熊本地震から学ぶ非常時の対応と防災について
- (4) 郷土芸能の伝承と保存について

(3) 熊本地震から学ぶ非常時の対応と防災について

問 防災拠点である総合防災拠

点施設の進捗状況は。防災センターの展示物の概要は。コミュニケーションTFMの活用は。耐震診断、耐震改修工事の補助制度の市民への啓発と事業の継続、充実をどうするのか。

答 総合防災拠点施設の平成29年度末の進捗率は約9.8%と見込む。展示フロアは、地震・水害体験、VR体験コーナーなどの整備を計画している。コミュニケーションTFMは、有事の際、緊急情報を提供する。補助制度は、広報紙などを通じて啓発するとともに充実を図る。

(4) 郷土芸能の伝承と保存について

問 郷土芸能は世代間の絆や温かな人情の通う地域づくりができる。市内には15団体あり、ある団体は構成年齢が80歳代で伝承が難しい。各団体とも問題を持つっており、今後は現場へ出向き支援してほしい。

答 15団体で構成される郷土芸能保存連絡協議会との連携に加え、これからは、活動の現場に出向き、団体の皆様方から直接話を聞くなど、より一層郷土芸能の保存、伝承にきめ細やかに取り組んでいく。

無党派
神野 恭多 議員 (10分)



- (1) 観光振興について
- ① 東予東部圏域振興イベント
- ② 新居浜版DMO

公明党議員団
佐々木 文義 議員 (30分)



- (1) 持続可能な開発目標(SDGs)について
- (2) 施政方針について
- ① 子育て世代包括支援センター
- ② 産後ケア事業
- ③ 地域子育て支援拠点一時預かり事業
- ④ 地域型保育事業
- ⑤ 母子健康手帳ICT化推進事業
- (3) 窓口対応について
- (4) 子育て支援について
- ① 赤ちゃん休憩所
- ② 子供の医療費助成
- (5) 保育の支援について
- ① 延長保育、夜間保育
- (6) 地域要望について

(2) ①⑤ 母子健康手帳ICT化推進事業

問 市長は、四国一子育てにやさしいまちの実現を図ると述べているが、母子健康手帳ICT



新居浜市議会事務局

←新居浜市議会のホームページへ
映像配信や会議録でさらに詳しく！

いずみ会
大條雅久議員 (30分)



(1)平成30年度施政方針について
①防災・減災対策の強化、充実

化推進事業について、事業内容やどのような方向性で事業を進められるのかお伺いしたい。
答 母子健康手帳発行時に電子母子健康手帳アプリをダウンロードすることで、妊婦健康診査結果などをインターネット上で管理できるほか、各種健康診査の案内などの情報の受信が可能になるなど、安心して子供を産み育てる環境を整えていく。

問 運動会や商工イベントなどが開催された時に、近くに利用できる施設がない場合に、乳幼児を連れた保護者が安心して利用できる移動式赤ちゃん休憩所の導入をお願いしたい。
答 授乳室やおむつ替えスペースがない場所でイベントを開催する団体に、授乳やおむつ替えができるテントを無料で貸し出す自治体が全国に広がっている。四国一子育てにやさしいまちを目指す本市としても、先進事例を参考に検討する。

(4)ー①赤ちゃん休憩所

問 不特定多数の人々が集まるショッピングセンターやスーパーマーケットの店頭では、けんかを撮影した新居浜祭りの映像は放映しないように、新居浜

祭
問 希望者には、道路後退部分の非課税措置及び道路舗装を行っており、市道後退部分については、土地を寄附いただく場合は、市の負担で工作物の撤去、解体にも取り組む。罰則を含む条例制定については、他市の事例などを注視し研究する。

問 罰則付き条例を制定し道路中央から2メートルの建築後退線の順守を目指す拡幅推進事業や、建築後退を阻んでいる古くからの既存の構築物などを撤去する際の費用補助を実施してはどうか。
答 希望者には、道路後退部分の非課税措置及び道路舗装を行っており、市道後退部分については、土地を寄附いただく場合は、市の負担で工作物の撤去、解体にも取り組む。罰則を含む条例制定については、他市の事例などを注視し研究する。

(1)ー①防災・減災対策の強化、充実

問 罰則付き条例を制定し道路中央から2メートルの建築後退線の順守を目指す拡幅推進事業や、建築後退を阻んでいる古くからの既存の構築物などを撤去する際の費用補助を実施してはどうか。
答 希望者には、道路後退部分の非課税措置及び道路舗装を行っており、市道後退部分については、土地を寄附いただく場合は、市の負担で工作物の撤去、解体にも取り組む。罰則を含む条例制定については、他市の事例などを注視し研究する。

- ② J R 新居浜駅周辺整備
 - ③ 公園施設長寿命化計画
 - ④ 墓地、墓園の管理
 - ⑤ 地域資源としての太鼓祭り
- (2) 高校生の主権者教育について
(3) 東新学園について

6月市議会定例会	
時間	午前10時開会 お気軽に傍聴にお越しください。
場所	本会議の傍聴：市役所7階本会議場傍聴席 委員会の傍聴： // 6階各委員会室傍聴席
開催日	内容
6月4日(月)	議案上程、説明、質疑、委員会付託
6月12日(火)	一般質問 仙波 憲一 議員 (30分)
	高塚 広義 議員 (30分)
	篠原 茂 議員 (30分)
6月13日(水)	一般質問 米谷 和之 議員 (30分)
	小野 辰夫 議員 (30分)
	井谷 幸恵 議員 (10分)
	岡崎 溥 議員 (10分)
6月14日(木)	一般質問 伊藤 謙司 議員 (30分)
	三浦 康司 議員 (30分)
	神野 恭多 議員 (10分)
6月15日(金)	福祉教育委員会開催 (予定) 環境建設委員会開催 (予定)
6月18日(月)	企画総務委員会開催 (予定) 市民経済委員会開催 (予定)
6月21日(木)	委員長報告、討論、採決

(1)市制80周年を契機とした太鼓祭り平和運行元年への取り組みについて

新居浜市民クラブ
米谷和之議員 (10分)



市長と新居浜警察署長の名前で依頼してはいいかがか。
答 新居浜太鼓祭りの本来の姿ではない太鼓台の鉢合わせシーンを放映することは、市を挙げて平和運行を目指している現状に悪影響を与えることも懸念されるため、今年の太鼓祭りから要請できるよう関係機関などと協議を進める。

- ⑤ 医療、介護の人材不足解消
 - ④ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
 - ③ 地域包括ケアシステム
 - ② 介護予防・日常生活支援総合事業
 - ① 介護保険事業特別会計
- (1)第7期介護保険事業計画について

新居浜市民クラブ
岩本和強議員 (10分)



- (2) 防災体制の整備について
- ① 避難行動要支援者への対策
- ② 避難所運営マニュアルの作成
- ③ 業務継続計画
- ④ 目標設定及び進行管理